

件名	若松第3排水区(4工区)雨水管布設工事	発注番号	19598
		発注主管課名	治水課
質 疑		回 答	
1 経費計算条件及び歩掛条件をすべて開示願います。		1 諸経費の工種区分は下水道工事(2)を使用しております。共通仮設費及び現場管理費の地域補正は、施工地域区分「市街地(DID)」を使用しています。本工事における歩掛条件については、千葉県土木工事積算基準書で積算しています。	
2 特別調査価格及び見積価格がありましたら、すべて開示願います。		2 特別調査価格及び見積価格などの設計単価は、非公開のため開示できません。	
3 土留材・覆工板賃料が一式になっていますが、内訳数量・日数をご教示願います。		3 次のとおり算定しています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・軽量鋼矢板 数量：20.9 t (4回転用) 共用日数は53.6日</li> <li>・支保工 数量：11.7 t (4回転用) 共用日数は72.3日</li> <li>・路面覆工板 数量：120 m<sup>2</sup> (4回転用) 共用日数：72.3日</li> <li>・路面受桁材 数量：6.4 t (4回転用) 共用日数：72.3日</li> </ul>	
4 薬液注入工の歩掛条件・柱状図・施工図の開示願います。		4 薬液注入工の歩掛条件は、砂質土としております。柱状図・施工図については、受注者決定後、受注者に提供いたします。	
(次ページに続く)		(次ページに続く)	

質 疑	回 答
5 開削水替工の歩掛条件及び運転日数の開示願います。	5 開削工の歩掛条件は、工事用水中ポンプ(普通型)1台で常時排水、商用電源となります。運転日数は60日で算定しています。
6 組立4号マンホールの調整リングの数量が設計書と数量計算書で相違があります。	6 設計書の数量で積算をお願いします。なお、現地の状況により数量に変更が生じた場合は、設計変更いたします。
7 土質試験費が一式になっていますが、内訳書の開示願います。	7 建設発生土管理基準（平成29年7月1日改正、千葉県）の第2章安全基準の様式-3地質分析に示す28項目です。
8 支障埋設物（ガス、水道、NTT）の切り廻しは終了しているか。また、既設管の撤去は行われているか。	8 NTTの切回しは完了しております。水道は現在切回し工事を施工しております。ガスは水道工事完了後、切回し工事に着手する手配となっております。
9 土留工について、取付管（ガス、水道、NTT）等の影響で生じる、矢板欠損箇所の補強が必要となってくるのではないか。	9 矢板欠損部の補強については、補助地盤改良工に含まれてます。
10 軽量鋼矢板土留について、安定計算は行われているか。また、民地近接部の矢板の引抜についての検討はなされているか。	10 軽量鋼矢板土留の安定計算は行っております。また、矢板の引抜による家屋等への影響に対しては家屋補償で対応いたします。
11 既設構造物撤去（既設管・人孔）は、本工事の掘削範囲外にあるため、別途、管路土工及び土留工等の作業が必要となるのではないか。	11 受注者決定後、協議いたします。
(次ページに続く)	(次ページに続く)

質疑回答 (3 / 3)

質 疑	回 答
<p>12 軽量鋼矢板土留（布掘り）及び覆工板（設置撤去時）における舗装版撤去、土工、仮復旧工の作業が必要となるのではないか。</p>	<p>12 受注者決定後、協議いたします。</p>